

放送局を含むプロフェッショナル用途向けのストレージとして、サムソンのポータブルSSDが注目されている。高い耐久性とセキュリティ性能、連続時間運用における熱への対応力などハード・ソフト両面で優位性を誇り、大容量データも即時に転送。こうした性能面での高い評価から、ネットワークストレージに組み込んだ新たなSSDの活用についても検討が進んでおり、さらなる活用の幅の広がりにも期待が持たれている。

ポータブルSSDに新たな可能性

高い耐久性と高速転送能力

ネットワークストレージに最適



サムソンのポータブルSSDは、最上位機種「Portable SSD T9」から、防水・防塵機能搭載の「T7 Shield」、メタルボディの「T7」、コンパクトかつ大容量の「T5 EVO」まで、高速転送能力と耐久性を兼ね備えたラインアップをそろえている。

最上位機種「T9」は、外付けHDDの最大16倍の転送速度を持ちながら、最大3倍からの耐落下性能を併せ持つ。

熱制御に優れた特性を持つのも大きな特長の一つ。「Dynamic Thermal Guard」も品



サムソンのポータブルSSDの活用について語るDENDENの清本氏

「DYNAMIC THERMAL GUARD」も品

質を支える重要なツールだ。貴重なデータの保護やドライブ状態の監視、最新ファームウェアへのアップデートなどが可能なほか、使用後に工場出荷状態まで戻せる機能も持ち、再利用時におけるセキュリティ強化にも寄与している。

DENDEN「Advanced Cloud Studio」で活用 コンテンツ制作効率化に寄与

こうした優れた機能性に着目したのが、大型イベントの動画制作やデジタル動画広告などのコンテンツ制作を扱うDENDEN(東京都港区)代表取締役の清本俊彦氏だ。クラウドマシックスデザイン(以下、BMD)製品を軸とした映像制作効率化ワークフロー「DEN Advanced Cloud Studio」(以下、DACS)で、6月27、28日に開催されたセミナーでは、「DENDEN ACS」PCが組み込まれており、おおよそシステムの中核となる独自開発のBMD機



サムソンのSSD「870 EVO」

AS製品「Cloud Pod」が設置されており、オフィスで生成されたプロキシファイルが自動同期される仕組みとなっている。

DENDENの清本氏は「これらの仕組みにより、従来ディレクターが行っていた物理メディア



編集スタッフ用のNAS製品に接続されたポータブルSSD「T7 Shield」

このNAS製品に接続された複数枚のサムソンの2.5インチシリアルATAの運搬をはじめ、手動の素材アップロードやダウンロードの作業が自動化

実際にDENDENの映像制作業務では、BMDの各種NAS製品とBlackmagic Cloud、サムソンのSSDを活用した映像制作効率化ワークフローにより、短期間で大量の動画コンテンツを制作しなければならぬ大型イベントやデジタル動画広告などで既に実績を挙げており、今後、さらなる活用が期待されている。

「この状況を解決する具体的な打ち手として、クラウドやネットワークストレージ等の技術を活用した効率的なワークフローが求められており、この実現のためには長時間安定して動作するサムソンのSSDや、低コストで小規模な制作チームでも現実的に導入しやすいBMDのNAS製品が必要不可欠である」と話す。

制作現場の業務時間を著しく増大させている。清本氏は「この状況を

映像制作のワークフローを快適にする Samsung SSD

World's
1
Flash Memory
Since 2003

* 出典：2003～2023年 OMDIA データ：NAND サプライヤ売上金額シェア